



ライフスタイル・ホリデー

スケジュール | サムイ島

スケジュール | サムイ島

リラクゼーション、発見、祝福の始まり。忘れられないアドベンチャーに出かけましょう。天候や現地の状況により、皆さまの快適な滞在を保証するため、スケジュールは変更になる場合があります。

日にち	時間	アクティビティ内容	ドレスコード
6/25 (火)	Day 1	<p>楽園に到着: サムイ島へようこそ! リラックスして宿泊ホテルでゆっくりとおくつろぎください。</p> <p>19:30 - 21:30 ウェルカム・カクテル: メリア・リゾートで雰囲気たっぷりのウェルカム・カクテルで華やかにホリデー初日に乾杯しましょう</p>	トロピカル・エレガンス
6/26 (水)	Day 2	<p>自由行動: 日光浴、島を探索、ショッピング、リゾート内施設を満喫などなど、思い思いのサムイ島をお楽しみください。</p>	
6/27 (木)	Day 3	<p>08:30 - 16:30 ジャングル発見ツアー: ガイド付きジャングル発見ツアーで、サムイ島の中心部、森林地帯に出かけましょう。島の緑豊かな風景、エキゾチックな野生動物、歴史をたっぷり堪能してください。ツアー詳細は後半に記載されています。</p>	ジャングルに適した服装
6/28 (金)	Day 4	<p>リーダーシップ・ミーティング: ファウンダーズ、エグゼクティブたちから新しい情報、戦略、洞察などを誰よりもいち早く入手できる貴重なミーティングです。アンバサダーおよび参加者から数名、午後の時間帯にインタビューをお願いします。該当者には個別に連絡しますので、アンバサダーおよび該当者は午後の時間帯もスケジュールを確保ください。</p> <p>日本 10:00 to 12:00 台湾・マレーシア・その他の各国合同 15:00 pm to 17:00</p>	ビジネスカジュアル
6/29 (土)	Day 5	<p>自由行動: 楽しい時間はいつもあっという間。最終日は、思い残すことなく、島の魅力を体験してください。</p> <p>17:45 - 21:30 サンセット・ソワレ: 「79ビーチクラブ&リゾート」で開催されるパーティーで最後の夜、盛大に弾けましょう! 美味しい食事、皆んなでダンス、エンターテインメントをしっかりと心に焼き付け、滞在最終日を締めくくりましょう。</p> <p>発(送) 17:45 滞在ホテルのロビー集合</p>	ビーチ風
6/30 (日)	Day 6	<p>サムイ島とお別れ: 楽しい癒しの時間に別れを告げる時。ホテルをチェックアウトし、素敵な思い出を胸に空港へ向かいます。空港への送迎は出発便によって、現地にて集合時間などをご案内します</p>	

サムイ島の美しさを存分に心、体、スピリット全部で感じ、仲間との親睦を深め、癒しのひとときになりますように!

DAY 3 スケジュール ジャングル発見ツアー

■ 08:30出発 - 16:30頃解散予定

宿泊ホテルからそれぞれ送迎車で出発。配車などは現地にてご案内します。

■ 大仏見学

壮大なパノラマビューと穏やかで神聖な雰囲気の人気スポット、荘厳なビッグ・ブダ（大仏）像への訪問からツアーをスタートします。

■ ワット・プラー・リーム（Wat Plai Leam）散策

ワット・プラー・リームにある寺院を訪問します。美しい装飾と、静寂なヒーリングスポットとして有名な寺院です。

■ 祖父母岩

ローカルにはヒン・ターとヒン・ヤイと呼ばれるユニークな形をした岩を訪れ、自然が織りなす神秘、芸術性を体験しましょう。

■ マウンテン・ジャングル・レストランで昼食休憩

美しい森林風景を楽しみながら、ローカルフードを堪能します。

■ マジックガーデンでのんびりリラックス

魅力的な彫像、緑豊かなマジックガーデンを散策。

■ クナラム（Kunaram）寺院

クナラム寺院には僧侶のミイラが安置されており、島で最も崇められている聖域です。島の人々への尊敬の念を抱きながら、訪問しましょう。

■ ナムアン（Namuang）の滝1

涼しい水しぶき、新鮮な空気、ナムアン滝1でリフレッシュ&リラックス。

■ ホテルへ

大地でたくさん充電した体を、車中、のんびりとリラックスしながらホテルへと戻ります。夜はぜひ、宿泊施設のスパなどでお楽しみください。



ドレスコード・
参考情報



ドレスコード・参考情報

以下は、ドレスコードの参考情報、アイデアの一例ですが、必ずしも、書かれた通りの洋服を用意する必要はなく、皆さんの創造性、オリジナリティを存分に発揮して、自由な発想で自由に解釈して、お手持ちの洋服をご用意いただければ、それでOKです。大事なのは、周りの目を気にすることなく、自分を表現する、自分を信じる心（自信）を持って表現することです。推奨されるドレスコードに、それぞれのセンスや個性を加えて自由にアレンジしてください。ファッションは最大の自己表現！この機会にぜひ、思いっきり楽しみましょう！パラダイスで自らを無限に解放しましょう。

ウェルカム・カクテル ドレスコード トロピカル・エレガンス

女性:

- エレガントなサマードレスやシックなカクテルドレス：軽くてシルエットの美しいドレス、スタイリッシュなカクテルドレスなど。トロピカルな雰囲気醸し出すデザイン、色がおすすめです。
- 履きやすいサンダルやオープンヒール：ビーチサイドに適した、エレガントも兼ね備えたシューズを選びましょう。
- アクセサリー：南国をテーマにしたジュエリーや、夕方の涼しい風を感じられる軽めのネックレスなどでドレスを引き立てましょう。

男性:

- 南国風スマートカジュアル：明るい色のボトムスに、半袖のボタンダウン、アロハシャツやポロシャツなど
- ローファーかスマートサンダル：ビーチサイドに適したスマートシューズでコーディネート完成させましょう。
- オプション：鮮やかな色、花柄、トロピカルデザイン、帽子などを選び、リゾートの雰囲気を演出しましょう。



ジャングル発見ツアー ドレスコード ジャングルに適した服装

- (必須) VYVO Tシャツと帽子: 到着日に、VyvoブランドのTシャツと帽子が支給されます。ジャングルの中で快適に過ごせるようにデザインされています。
- 寺院参拝のエチケット: 肩、膝が隠れる洋服の着用が必須です。文化的配慮を尊重し、短パンやミニスカートなどはご遠慮ください。あるいは、サロンやパレオなどを持参して参拝時には、膝と肩を隠すようにしてください。Vyvo Tシャツに合う、通気性の良いロングパンツ、ロングスカート、ロングキュロットなどをコーディネートしてください。
- 軽量でドライ素材の洋服: ジャングルの湿度、寺院参拝時のエチケットに適した、軽量かつ吸湿発散できるドライ素材の通気性に優れた衣服がおすすめです。
- 速乾性のハイキングパンツなど: 速乾性のハイキングパンツやショーツ。膝が見える短いショーツの場合には、膝を隠すためのサロン、パレオなどを持参して、参拝時には膝と肩を隠すように配慮をお願いします。
- 丈夫なスニーカーまたはハイキングシューズ: 様々な道路環境に対応できるよう、しっかりとしたサポート性の高い靴を選びましょう。
- ドライジャケット、レインジャケット: 突然の雨などに備えて、コンパクトで軽量の速乾性パーカーやレインジャケットがあると便利です。
- 小さめのバックパック: ウォーターボトル、サンスクリーン、虫除け、虫刺され、帽子、サングラス、服装によっては肩と膝を隠すためのサロンやパレオ、大判スカーフなど、最小限のものが入るバックパックでご参加ください。大きな荷物は落とし物、無くし物が多くなりますので、持ち物はコンパクトに。



サンセット・ソフレドレスコード ビーチ風

女性:

- ふんわりした、流れるようなマキシードレスやスカート: エレガントでエアリー感のあるマキシードレスやスカートを選んで、優雅と快適さを演出しましょう。
- リネンやコットンパンツに素敵なトップス: 通気性の麻生地やソフトなコットンパンツにシックなトップスを合わせれば、リラックスしながら洗練スタイルの出来上がり。おしゃれな帽子を合わせると尚グッド。
- フラットサンダルやウェッジソールサンダル: 砂浜や海辺に似合うスタイリッシュなフラットサンダルやウェッジシューズでトータルコーディネート完成させましょう。

男性:

- 麻のパンツやドレスリーな短パン: 軽やかな麻パンツやスマートなショートパンツを選べば、クールで上品な印象に。
- 爽やかシャツ: 軽量で風通しの良いボタンダウンのシャツ、アロハシャツなどで快適かつスタイリッシュに。
- ローファーやボートシューズ: 素足で。靴下厳禁。素足にローファーで粋なコーディネートを楽しみましょう。

VYVO™
LIFESTYLE
Holiday



持ち物リスト



サムイ島は熱帯モンスーン気候地帯で、温暖かつ高湿度です。6月の平均気温は28.8度で最低気温25.3度から最高気温32.7度です。一般的に、1ヶ月間で10日程度は雨が降ります。

いつもの旅行アイテムに加えて、以下のアイテムを追加で持参することをおすすめします。参考にされてください。

- パスポートと渡航に必要な関係書類（出国時などに必要な書類）
- バンドエイドや軟膏
- 水着、ラッシュガード
- 現金とクレジットカード（現金は必須）
- 電子機器の充電ケーブルとプラグ
- 歩きやすい靴、サンダル
- コンパクト折り畳み傘
- 電圧調整プラグ
- 耳栓
- マスク
- 帽子
- 虫除け（スプレー式よりクリーム状のものを推奨）
- 薄手の防水ジャケット
- 語学ガイドや通訳アプリ
- 現地の地図、ガイドブック
- 常備薬、救急キット
- コンセントアダプター
- ポータブル充電器
- ジップロック
- 再生利用な水筒（ゴミにならないマイボトル）
- 除菌ウェットティッシュ
- 自撮り棒
- スカーフ
- 小さめバックパックや斜めがけバッグ（盗難防止のためにも小さめを推奨）
- サングラス
- 日焼け止め
- ティッシュ（公共トイレなどで必要になる場合があります）
- 海外旅行保険情報
- 旅行日誌と筆記用具
- 旅行用枕、アイマスクなど



寺院では肩、膝が隠れていることが参拝の条件です。肩と膝を隠すための大判スカーフ、サロン、パレオなどの持参を推奨します。

空港でタイバーツの現金の換金をお忘れなく。